

もし、自分が認知症になったら…。

もし、自分の大切な人が認知症になったら…。

とまどう気持ちが大きく、ぼう然としてしまうかもしれません。でもその発症や進行は生活習慣や周りの人の対応で大きく左右されます。また、早期に発見して正しく治療すれば症状が改善したり、場合によっては治るものもあるのです。

津山市地域包括支援センターでは「うめちゃん一座」を結成し、市内各所で介護予防や認知症予防について、笑いあり涙ありの寸劇を公演しています。今回は特別に紙上演を願いました。皆さん、認知症について一緒に考えてみましょう！

認知症

だいじょうぶ
だって大丈夫！

タケ雄

ウメ子

マツ子



支援センター職員



保健師



民生委員の山田

津山市地域包括支援センター

うめちゃん一座 特別公演

皆さん、こんにちは！
私はマツ子と申します。我が家は、夫のタケ雄と夫の母、ウメ子の3人暮らし。皆さんと一緒に考えていただきたいことがあるんです。
お義母さんは今年で75歳。地域の中でもしっかり者で有名でしたが、地域の役員を辞めてから少し様子が変わってきたのです…。

地区の役員を辞めてから、最近ぼんやりと過ごす日が多くなってきたウメ子さん。もの忘れもひどくなってきたように思います。
今朝もこんなことが…。

ウメ子 「あー、おなかすいた。マツ子さん、ご飯はまだかな？」

マツ子 「はあ？ お義母さん、さっき食べたばかりじゃがな」

ウメ子 「何言いよん！ わたしやあ、何にも食べとりやせんで。はよ、用意してや」

マツ子 「さっき食べたんでえ。これ見てみんちやい！」

(ぬれた茶わんを見せる)

ウメ子 「まー！ そんなことして私をだまそうとするんじゃけん！ はよー用意しんちやいー！」

マツ子 「もうっ！ 腹立つわー！ ここんとこ、いっつもこんなんで。タケ雄さんに聞いてもらわんといけん！ タケ雄さんからお義母さんにちゃんとゆうてもらわんとかかわんわー」



鉄道交通の拠点・近代化遺産のある場所

（JR津山駅（大谷））

ごんごバス全線の拠点「津山広域バスセンター」は、近隣市町行き的一般バスと東京行きなどの高速バスの発着や経由地点となっています。
向かい側には津山線など3線が交わる津山駅があります。構内には大阪や京都行きの高速バス乗り場もあり、旅立つ人や帰省者、観光客、通勤・通学者など多くの人が行き交っています。
この駅には今年4月から公開されている鉄道近代化

遺産があります。
扇形機関庫（昭和11年築）全国で14カ所現存し、県内唯一。北海道・旭川の23線、京都・梅小路の20線に次ぐ17線で3番目の規模。
転車台（昭和5年製）車両の方向転換をするために設置され、今も現役。
DE50・1（昭和45年製）国内で1台だけ製造、国産最大最強のエンジン積んだディーゼル機関車。
懐かしの鉄道展示室
急行「砂丘」のヘッドマ



イクなど、かつて使用されていた鉄道を展示。
問い合わせ先 商工観光課
☎ 32・2082

ごんごバスにゆられて



●特集

認知症予防
「認知症だって大丈夫！」 3

○市政だより 8

まちプロニュース
津山ファミリーサポートセンター
結核・肺がん検診日程表

ほか

【まちかど写真館】 16
「親子ひろば」開設 ほか
【ごんごクラブ】 18
未来をひっばる津山人
わたしのおすすめ
【けいじばん】 21
【くらし】 26
【津山城百聞録】 28
～封印された酒樽～